

公益財団法人長野県スポーツ協会  
加盟団体の長 様

公益財団法人長野県スポーツ協会  
理事長 林 泰章

「命と暮らしを救う集中対策期間」におけるスポーツ大会・練習等の延期又は  
中止の検討について（依頼）

標記について、長野県では、新型コロナウイルス感染拡大に関して極めて深刻な状況が続いていることから、本職あてに阿部守一長野県知事（新型コロナウイルス感染症長野県対策本部長）から別添のとおり、新型コロナウイルス感染拡大を徹底的に食い止めるため、9月3日から12日までを「命と暮らしを救う集中対策期間」として感染防止対策を強化することとし、同期間中におけるスポーツ大会等に延期・中止の検討について依頼がありました。

つきましては、9月3日から12日までの「命と暮らしを救う集中対策期間」において、貴団体が開催を予定しているスポーツ大会については、できるだけ延期や中止を検討いただき、また原則、練習等も控えていただきますようお願い申し上げます。

なお、どうしても開催する場合には、下記の「大会等における留意事項」に十分御留意の上、対応いただきますとともに、スポーツ大会等における感染症対策については、あらかじめ「長野県新型コロナウイルス感染症対策室」に相談するようお願いいたします。

また、貴団体の加盟団体等関係するスポーツ団体等に対しても、対策期間中のスポーツ大会等については、できるだけ延期や中止を検討いただくよう周知及び協力要請をいただきますようお願い申し上げます。

長野県民挙げての感染拡大防止対策への取組に何とぞご協力いただきますようお願いいたします。

記

【大会等における留意事項】

- 1 参加者は、参加前に必ず健康観察のチェックを行い、体調の悪い場合は参加しない
- 2 運動前後に正しく手洗いし、運動後にはボールや器具をアルコールで消毒する
- 3 更衣室は換気を行い、順番を定めて少人数で着替えを行う。また、更衣室内では会話をせず速やかに退室する
- 4 ミーティングなどは、マスクを着用し、換気の良い部屋で短時間で終わらせ、必要以上に滞在しない
- 5 会場内での声援等は控える、休憩時間中の会話もできるだけ控える
- 6 大会等の前後において会場以外の場所に立ち寄らない
- 7 屋内施設での定期的な換気のほか、送風機等で気流を作り滞留させない
- 8 飛沫による感染防止のため、運動時以外のマスク等の着用を再度徹底する  
(例) 試合中のタイムアウト時にマスクの着用ができない場面では、タオル等で口を覆う 等
- 9 体育館の出入り口の扉のドアノブ等、人の接触する機会が多い箇所は、こまめに消毒を行う
- 10 その他、競技特性に応じ、各中央競技団体から示されているガイドラインの遵守に努める

※長野県 HP「9月3日から12日までを「命と暮らしを救う集中対策期間」として

対策を強化します」 ⇒ [syutyuutaisaku2.pdf \(nagano.lg.jp\)](#)

公益財団法人 長野県スポーツ協会  
専務理事 茅野 繁巳 (担当) 事務局長 伊東一雄  
電話 026-235-3483 FAX 026-232-6528  
E-mail [naganoken@japan-sports.or.jp](mailto:naganoken@japan-sports.or.jp)